

1. だれをどう喜ばせるか
 - ・受験生、新入学生
大学の実際の景色が見れる
 - ・一人暮らしの人、旅行者、松永に住む人、手軽に情報がほしい人
手軽に情報が手に入る
2. 最初に使ってくれそうな人、飛びつきそうな人は誰です
 - ・受験生、福山大学生
 - ・松永在住の人、主婦
3. 困りごと（問題）は何でしょうか（3つ）
 - ・どこに何があるかぱっとわからない
 - ・調べるのが面倒くさい
 - ・地域情報をよく知らない
4. 従来、その問題は、どのように対処されてきましたか
 - ・サイト検索
5. あなたは、その問題を、どのように解決して見せますか
 - ・マップと情報をまとめる
6. あなたの「卒業研究」に興味を持ってもらえるための「売り文句」、簡潔でグッとくるもの
 - 「これ一つで楽しい生活に」
 - 「ひとめで全てを発見」
 - 「3D情報マップ」
7. 他のものと比べて、あなたの「卒業研究」は何が優れていますか
 - ・一括で地図情報と詳細情報がわかる

- ・手軽に何でもわかる

8. あなたの「卒業研究」が良いものであることを、何のデータを使って、
どうやって確かめますか

- ・満足度

- ・レビュー

9. そのための実験計画

①福山大学の三次元地図作成

②クリックابل機能の追加

③載せたい情報の取得（写真、位置情報、詳細情報等）

④松永駅へ地域拡大計画

10. 使用する既存の技術の技術名（2個以上くらい）

- ・

- ・

11. まずは、既存の技術の何を使ってみるか（将来のことを書く）

- ・